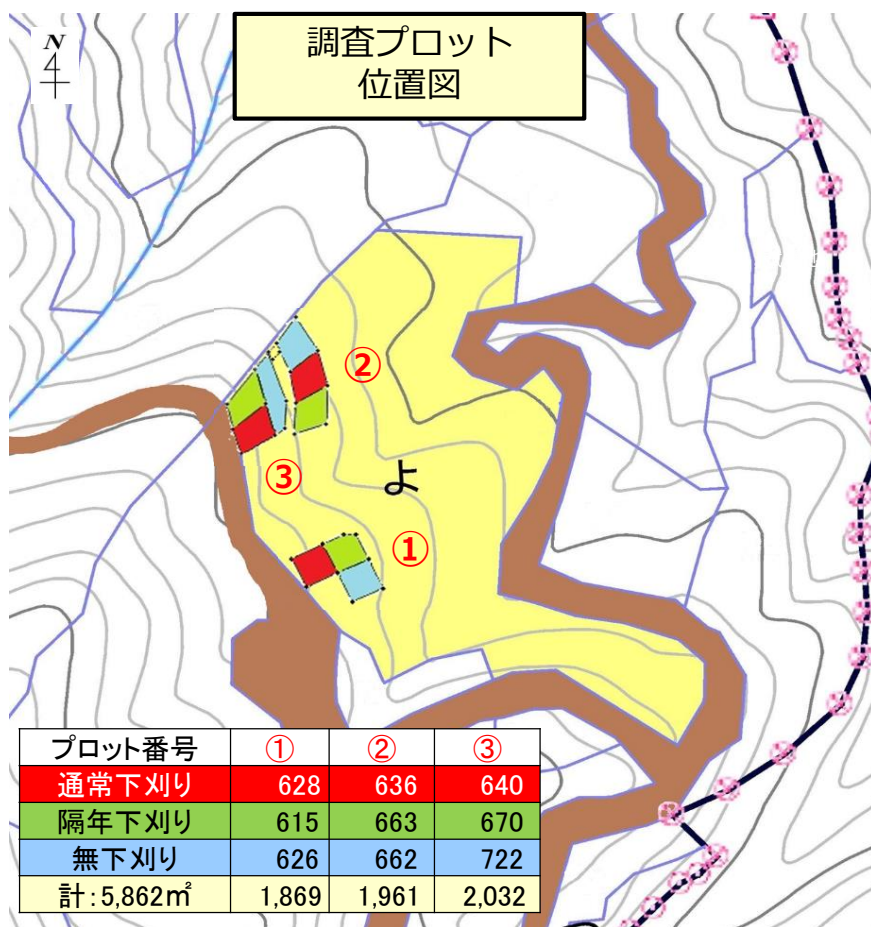


様々な苗サイズに適応した下刈り技術の開発

8 天岳良

- 場所：茨城森林管理署管内
桜川市木植 天岳良国有林238よ林小班（一部）
- 期間：平成31年度～
- 共同開発機関：森林総合研究所
- 概要：様々なサイズの苗（大・中・小サイズ）のヒノキ苗を植栽し、下刈り頻度を変えて施業することで、様々なサイズに対して必要な下刈り量を解明する。



調査プロット箇所の空中写真
2017 (H29)年10月撮影



全景



無下刈り箇所

開発方法

1 苗木の種類（ヒノキ）

- ① 1年生裸苗（茨城県苗組）
- ② 1年生コンテナ苗（センター育苗）
- ③ 通常・裸苗（茨城県苗組）
- ④ 大サイズ・裸苗（茨城県苗組）

植栽
イメージ図

2 下刈り処理

- ① 通常（毎年下刈り）
- ② 隔年下刈り
- ③ 無処理

3 反復回数

苗サイズ（4種、各20本）
×下刈り処理（3タイプ）

×3反復

4 ha当たり植栽本数

2,000本

